

2023年8月31日



報道関係者各位

瀬戸内わくわくプロジェクト

瀬戸内海に面する県に横串を。

岡山県と香川県から総勢 90 名の親子が集合！

2023年8月22日 香川県豊島にて環境と食の体験共有。

瀬戸内わくわくプロジェクトでは、海はみんなのものであるという意識を持ってもらうため、行政区域に捕らわれることなく、面的に瀬戸内海の面する県の子供たちや漁業関係者を繋ぎ、子供たちに海と魚を好きになってもらうための活動をスタートしました。手始めとして、8月22日に第1回の「島に集まれ！環境と食の体験共有」と題したイベントを香川県の豊島にて開催いたしました。

このイベントは、次世代へ豊かで美しい海を引き継ぐために、海を介して人と人とがつながる“日本財団「海と日本プロジェクト」”の一環です。



イベント概要

- ・開催概要 岡山と香川県に住む子供たちがそれぞれの県から船に乗って島で出会い、島での環境と食の体験を共有するプログラムです。
- ・日程 8月22日(火)
- ・開催場所 香川県小豆郡豊島 甲生ビーチ
- ・参加人数 岡山県・香川県から参加の子供と保護者総勢 90名
- ・協力団体 土庄町漁業組合



瀬戸内わくわくプロジェクト主催

8/22TUE. 豊島

岡山・香川
から総勢90名

*写真はイメージ
*スケジュールは予定です。

8:30 30分前集合

9:00 9:00:児島観光港出発
9:30:高松港出発



10:20

ビーチクリーン



子供たちを4つの
チームに分け、専門家の
指導で海を綺麗に！
色分けバンド配布

11:20

ビーチで遊ぼう！
学ぼう！

チームに分かれて
ビーチのアクティビティ
とお魚博士の食育アク
ティビティを交互に
開催

14:00

他の海も
見てみよう！

1回目 14:00-14:10
2回目 14:15-14:25



石巻・雄勝漁港の漁師
さんが船上からオンラ
イン出演
於 山坂邸



子供42名
保護者31名
関係者17名

船で島へ
甲生ビーチへ上陸
写真撮影

10:00

児島からは60分
高松からは30分



海水浴

10:45

夏を満喫！
安全のためライフジャ
ケット着用お願いしま
す。（主催者手配）

ランチタイム

12:20

瀬戸内の魚の試食
持参したランチ



乗船準備

14:30

お疲れ様でした！



岡山は児島港から香川は高松港からそれぞれ船で豊島に向かいます。

船に乗るところから非日常体験が始まります。どんな冒険が待ち受けているのでしょうか？岡山の児島港からは約 50 分の船旅、香川県の高松港からは 30 分ほどの船旅です。島で待ち受けるスタッフの横断幕に迎られて、総勢 90 名の参加親子が島に到着します。豊島の西側に位置する甲生ビーチがその会場となりました。前日入りしたスタッフによってテントや飲料水、病院がないため、万が一のための AED と看護師も帯同して受入れ準備に余念がありませんでした。



豊島の甲生ビーチでは、子供たちが海や魚に興味を持ってもらうためのアクティビティ開催

島に到着した参加者には暑さ対策や安全についてのオリエンテーションが行われました。最初のプログラムは、海ごみについての勉強と、ビーチの清掃活動です。

同行して頂いた、海ごみに関する専門家中野さんより、瀬戸内海の家ごみの現状や、それが及ぼす影響などのレクチャーが行われました。理解した後は、みんなでビーチに出て、清掃活動を行いました。集めたごみは種類ごとに分けて作業完了です。

ビーチ清掃でたくさん汗をかいた後は、お楽しみの海水浴です。海で泳いだ経験のない子供もたくさんいるため、海で泳ぐ楽しさを通じて海を好きになってもらいたいと開催されました。万が一の事故に備えて全員がライフジャケットをしっかりと着用して海に入りました。



ビーチの清掃活動と楽しい海水浴を終えて、ランチの後は、魚についての学習です。夏の暑い時期のため生命力が強いタコを活きたまま確保して、タコの生態について漁師さんからお話を聞きました。お話の後は、魚さばきの専門家によるタコの料理を見せて、唐揚げにしてみんなで食べました。活きている状態を見て、それを捌き、美味しく食べるというプロセスを海辺で体験する事が出来て、子供たちや帯同の保護者から大きな歓声があがりました。



参加した子ども・保護者からの声

船に乗れてうれしかった！（小学生の男子）

なかなか海に連れていけないので、海で楽しそうに泳ぐ子供を見て嬉しかったです。（30代女性）

活きたタコをみて子供がとても喜んでいました！（30代男性）

初めて海で泳いで楽しかった！（小学生の女の子）

たくさんの笑顔を頂きました。

<団体概要>

団体名称 : 瀬戸内わくわくプロジェクト

URL : <https://setouchiwakuwaku.com/>

活動内容 : 瀬戸内海の水産資源を守り、美しい海を子供達に残すため、瀬戸内地域の関係が自治体の枠を超えて繋がる場作りや、瀬戸内海の魅力を国内外に発信するグローバルな活動をしています。





日本財団「海と日本プロジェクト」

さまざまなかたちで日本人の暮らしを支え、時に心の安らぎやワクワク、ひらめきを与えてくれる海。そんな海で進行している環境の悪化などの現状を、子どもたちをはじめ全国の人が「自分ごと」としてとらえ、海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、オールジャパンで推進するプロジェクトです。

<https://uminohi.jp/>

<お問い合わせ先>

団体名：瀬戸内わくわくプロジェクト

担当者名：丸山 幸子

電話： 090-3204-5265

メールアドレス：setouchiwakuwaku@gmail.com